

埼玉県における地質地盤情報の整備と利用について

Development of geological/geotechnical information in Saitama Prefecture, and its applications

八戸 昭一 [1]; 松岡 達郎 [2]; 白石 英孝 [3]; 佐坂 公規 [4]

Shoichi Hachinohe[1]; Tatsuro Matsuoka[2]; Hidetaka Shiraishi[3]; Kouki Sasaka[4]

[1] 埼玉県環境科学国際センター; [2] なし; [3] なし; [4] なし

[1] Center for Envir. Sci., Saitama; [2] none; [3] CESS; [4] Center for Environ. Sci. in Saitama

埼玉県環境科学国際センターでは地質地盤環境に関わる研究の一環として、ボーリングデータを中心としたデータベースである「埼玉県地質地盤インフォメーションシステム」を運用している。このシステムに格納されているボーリングデータは、土壌・地下水汚染問題の解決や安全な土地利用の実現を目的とした調査研究に利用されるほか、地質地盤情報を必要とする県庁各部局に随時提供され、各種行政事業の円滑な推進に寄与してきた。システムに格納されているデータ（総数約1万1千本）は建設ボーリングであり、データの内訳は県・市町村等の公共データが約6千本、建築確認等の個人データが約5千本である。ここでは、本データベースの基本機能の紹介とともに、当センターにおけるボーリングデータベースを利用した最近の取り組みについて紹介する。